

【選考理由書】

組織名称：ダイキン工業株式会社 国内グループ

主な事業：空調・冷凍機、化学、油機及び特機製品の製造、販売等

従業員数：16700 名

認証取得：ISO14001 (2004 年国内グループ統合認証)

1. 事業の特性

主要な製品は、家庭用やビル・店舗・オフィス用エアコンなどの空調機器である（総売上高の 8 割以上）。国内グループ会社 29 社、さらには海外拠点との間で連携をはかり、技術開発から、製造、販売までを一貫して行っている。特に温暖化係数が低い R32 の冷媒を使用したエアコンを開発し、積極的に国内外に販売している。また、国内の同業他社と R32 を採用したエアコンを普及させる活動も実施している。

2. マネジメントシステムの特徴

第一の特徴として、5 年計画「Fusion 戦略」に基づき「環境行動計画 2015」を作成し、1) 環境調和型製品の提供、2) 環境に配慮した工場・オフィス、3) ステークホルダーとの環境協働、を 3 本の柱として活動を展開している。特に、冷媒戦略・インバータ技術・ヒートポンプ技術を中核とした、R32 を採用したエアコン開発・製造・販売は、気候変動対策として有効な戦略になっている。

第二の特徴として、最大の課題を CO2 削減と捉え、具体的数値目標を示して環境会議で周知・展開をはかると共に、同会議で実績・進捗状況や改善事例など情報の共有化を図っている（海外拠点についてはグローバル環境会議を設けている）。その活動範囲は工場だけに留まらず、著しい環境側面として、新興国でのインバータ機器の販売の拡大を取り上げて取り組むと共に、「輸送における CO2 削減」、「グリーン調達」（取引先に EMS 構築、法順守及び化学物質の含有管理を要求）も実施している。

第三の特徴として、環境人材の育成に力を入れている。工場とオフィスでは、「グリーンハートファクトリー、グリーンハートオフィス」という評価基準を設け、一人ひとりが環境・社会貢献を意識するための活動を進めている。また、新規制定の「フロン排出抑制法」に対応するため、フロン漏洩点検技術者を短期間に育てるためのカリキュラムを組み立て・拡大している。さらに、内部監査員の 92 名（国内）の教育として、全員が本会社に集合し、監査の重点ポイント、実習等を取り入れた教育を実施している

3. 成果

従来の冷媒と比較して地球温暖化係数が 1/3 である次世代冷媒 R32 を採用した空調機を開発し、世界で初めて発売した。また、R32 に関する特許は無償で開放し、広く R32 を採用したエアコンの広く普及させる活動も展開している。さらに、生産時の温室効果ガス排出量を 2005 年 414 万 t-CO2 を 2015 年までに 1/3 にする目標を、2013 年度 130 万 t-CO2 まで削減している。

以上により、ダイキン工業株式会社の EMS 活動は、事業の特性に応じた特徴のあるマネジメントシステムを構築・運営することで着実な成果をあげており、高く評価できる。